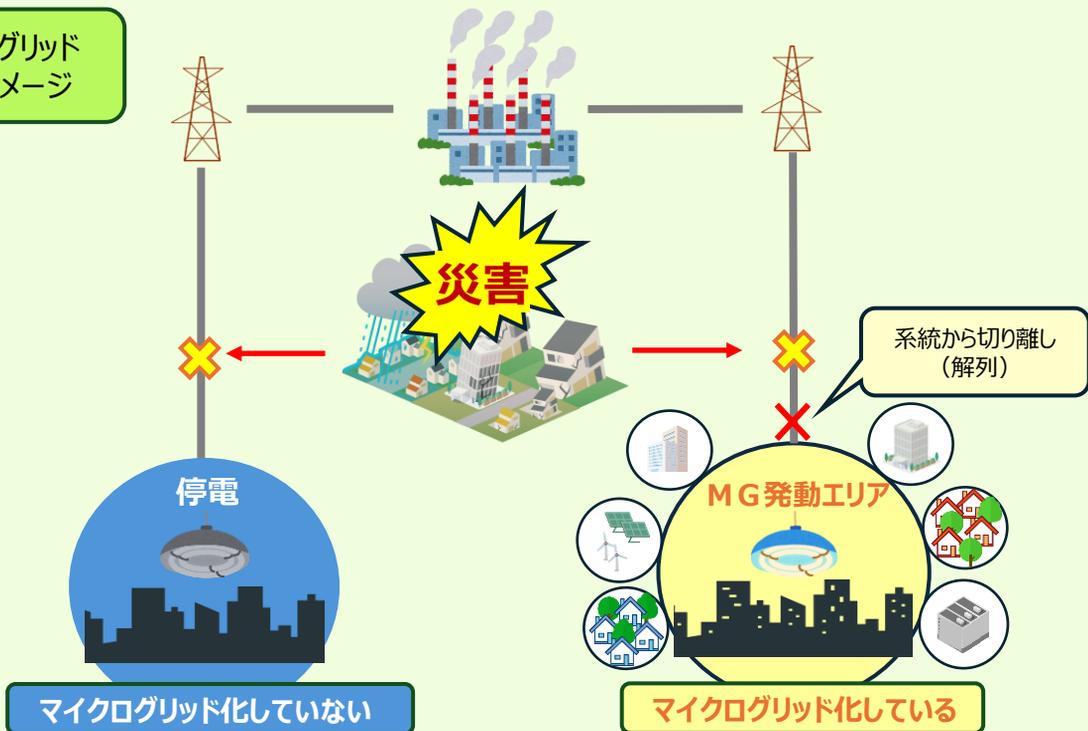


自然災害が激甚化し停電によるインフラへの影響が長期化する傾向にあります。地域マイクログリッド（MG）でレジリエンスの高い町づくりを目指しましょう。

マイクログリッド  
構築イメージ



### マイクログリッドにできること

平常時

- 地域の課題を解決するための再生可能エネルギーの導入
- 再生可能エネルギーの地産地消で地域経済に貢献

非常時

- 停電が長期化した場合にはマイクログリッドが地域に電気を供給

補助事業名称

経済産業省資源エネルギー庁  
令和6年度 再生可能エネルギー導入拡大に向けた分散型エネルギーリソース導入支援等事業費補助金  
(配電事業等の参入を見据えた地域独立システムの構築支援事業)

目的

本事業では、配電事業等の参入を見据え、災害時による長期停電時に一般送配電事業者等が運用する電力系統から切り離れたマイクログリッドを構築する事業者に支援を行うことで、分散型エネルギーシステム（再生可能エネルギーを含む）の普及促進を図ることを目的とする。

補助率

補助対象経費の **1 / 2 以内**

事業規模

**約12億円**



## 事業概要

項目	内容
補助対象事業者	日本国内において事業活動を営んでいる法人や地方公共団体等
補助対象設備	再生可能エネルギー発電設備*、需給調整設備（蓄電システム等）* EMS設備*、受変電設備、保安・遮断設備、その他
補助対象経費	設計費、設備費、工事費、人件費 * 必須設備

▶ 再生可能エネルギー発電設備及び需給調整設備（蓄電システム等）の出力（容量）はマイクログリッドの平常時の事業収益性を考慮し選定した場合はビジネスモデルで妥当性を記載すること。

## 補助金上限額

- 1 申請あたり **4億円**

※ 複数年度事業の場合は、単年度ごとの上限を4億円とする

## 補助事業要件

※その他の要件や詳細については公募要領を**必ず**ご確認ください

- 本補助事業により導入する**補助対象設備の所有者**である
- 配電事業等の参入を見据えて、**災害等による長期停電時に発動可能なマイクログリッドを構築できる**
- **地域特定性を反映した再生可能エネルギーを活用**した設備を含むマイクログリッドである  
※再生可能エネルギー発電設備以外に需給調整設備・エネルギーマネジメント設備も含む
- **系統線の活用**を含むマイクログリッドである
- 対象地域内に地方公共団体が指定する防災に資する施設を含んでいる
- 共同事業体（**コンソーシアム**）にて運用されるマイクログリッドである

## 完了要件

※その他の要件や詳細については公募要領を**必ず**ご確認ください

補助事業の完了要件は、下記 **①** ~ **⑥** を全て完了させている必要があります。

- |                         |                           |
|-------------------------|---------------------------|
| <b>①</b> コンソーシアムの契約締結完了 | <b>④</b> マイクログリッド全体の試運転完了 |
| <b>②</b> 補助対象設備の設置工事完了  | <b>⑤</b> 補助対象経費の全額支出完了    |
| <b>③</b> 補助対象経費に係る検収完了  | <b>⑥</b> マイクログリッドの構築完了    |

## 公募期間

2024年5月29日 ~ **締切日はホームページをご確認ください。**

